ゼロカーボンシティに向けた今後3年間の取組（ロードマップ）

令和４年度第１回墨田区環境審議会【資料2-2】

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	～2030年度	～2050年度
計画	● 第二次すみだ環境の共創プラン（２０２２年4月～２０２５年3月）					
	第二次すみだ環境の共創プラン(中間改定) ２０３０年までに２０００年度比でエネルギー消費量を５０％削減する。温室効果ガス排出量を５０％削減する。 目標値　エネルギー消費量：8,593ＴＪ　温室効果ガス排出量：６３２千ｔ－CO2eq			次期プランの策定作業 カーボンハーフを目標に、これまでの成果を踏まえ施策等を検討		
国・都と連携した取組	● 国との事業連携の取組					
	地球温暖化対策に関する情報収集	COOL CHOICEの推進・PR　情報の収集と区民への発信				
	● 都(ゼロエミッション東京）との連携の強化					
	再生可能エネルギー電力導入促進事業	区民等へのPR	区民等へのPR	区民等へのPR		
	水素エネルギーの普及拡大	水素エネルギーの加速化を目指した事業の検討		事業化		
	都の各事業の普及を目的にしたＰＲの実施	ホームページ等でPR				
区の取組	区独自の取組による家庭部門の温室効果ガス削減量の見込み（単位:CO2eq)	4,441t	11,433t（+6,992t）	15,571t（+4,138t）	36,000t	
	● 既存住宅へのアプローチ強化・省エネ行動へのインセンティブを高める					
	対象設備及び助成額の見直し検討	見直し検討	見直し検討	見直し検討		
	電力需給逼迫に備える対象設備の検討	2023年度以降の事業化を目標				
	再生可能エネルギー導入支援の検討	2023年度以降の事業化を目標				
	● 資源活用によるゼロカーボンに向けた取組					
	食品ロス削減の取組	フードドライブ・食べきり推奨店の順次拡充（2023年度～）				
	廃プラスチック対策の取組検討	モデル事業実施（10月）	再資源化の本格実施（2024年度～）			
	●情報発信の強化					
	各広報媒体の内容見直し・検討	地域の取組事例を紹介・支援・発信				
		ナッジを取り入れたホームページの改修				
	● 千葉大学及び民間事業者との連携事業（雨水利用/緑化等）					
	千葉大学との事業連携	緑化・雨水利用の実証実験の実施	成果の事業化に向けた検討			
	民間事業者との事業連携に向けての調査研究	事業化の検討				

2030年カーボンハーフの実現 → 2050年ゼロカーボンシティすみだの実現